

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 岡本硝子株式会社
 コード番号 7746 URL <https://ogc-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 法務・知財部長 兼IR課長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 04-7137-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,235	12.9	144	61.3	22	93.5	41	82.7
2019年3月期第3四半期	4,862	10.5	374	136.6	345	289.0	237	225.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 16百万円 (92.0%) 2019年3月期第3四半期 200百万円 (100.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	1.77	
2019年3月期第3四半期	10.44	10.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,798	2,372	30.4
2019年3月期	7,572	2,340	30.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,372百万円 2019年3月期 2,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	4.6	160	51.7	10	96.3	10	94.6	0.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	23,195,153 株	2019年3月期	23,126,440 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	750 株	2019年3月期	750 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	23,160,047 株	2019年3月期3Q	22,714,314 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、設備投資が弱まりながらも、個人消費は引き続き堅調であることから景気の拡大を続けており、ヨーロッパ地域では、ユーロ圏、英国いずれも景気は弱含みであり、中国では、消費の伸びが低下するなどにより景気は緩やかに減速しております。日本経済は、輸出に弱さが続くなかで、製造業を中心に、景気は弱さをみせております。

当第3四半期連結累計期間のプロジェクトの需要は、欧米、中国、インドなどでのボリュームゾーンの商品が減少しており、当社グループの反射鏡及びフライアイレンズへの需要は減少しました。

他方、ガラス容器への加飾蒸着の需要は増加しており、この需要増に対応するため、新潟岡本硝子株式会社でのクリーンルーム設置は完了し、2019年6月にガラス容器への加飾蒸着を開始いたしました。

政策保有株式の縮減を進め、これに伴う投資有価証券売却益37百万円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高4,235百万円(前第3四半期連結累計期間比12.9%減)、経常利益22百万円(前第3四半期連結累計期間比93.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益41百万円(前第3四半期連結累計期間比82.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①光学事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は2,285百万円と前年同期と比べ555百万円(19.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は359百万円と前年と比べ258百万円(41.9%)の減益となりました。

プロジェクト用反射鏡は、販売数量が前年同期比で14.0%減少し、売上高は12.2%減少いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比で24.5%減少し、売上高は24.9%減少いたしました。

②照明事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は525百万円と前年同期と比べ93百万円(15.0%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は6百万円と前年と比べ27百万円(81.3%)の減益となりました。ヘッドアップディスプレイ向けレンズの売上高が減少いたしました。

③機能性薄膜・ガラス事業

当第3四半期連結累計期間の売上高は894百万円と前年同期と比べ246百万円(38.1%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は102百万円と前年同期と比べ133百万円(前第3四半期連結累計期間のセグメント損失は30百万円)の増益となりました。ガラス容器への加飾蒸着の売上高が増加いたしました。

④その他

当第3四半期連結累計期間の売上高は530百万円と前年同期と比べ225百万円(29.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は36百万円と前年と比べ83百万円(69.7%)の減益となりました。江戸っ子1号を主力製品とした海洋特機の売上高が減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて226百万円増加し、7,798百万円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ244百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が161百万円増加、受取手形及び売掛金が90百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円の減少となりました。有形固定資産が139百万円減少、投資有価証券が132百万円減少及び投資その他の資産その他が245百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ226百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ85百万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金が396百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が192百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ108百万円の増加となりました。この主な要因は、リース債務が73百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は193百万円の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ32百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が41百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月8日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響については情報収集に努めており、現時点での業績への影響は織り込んでおりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	724,387	885,819
受取手形及び売掛金	1,349,162	1,440,157
商品及び製品	366,305	354,552
仕掛品	996,874	1,012,964
原材料及び貯蔵品	81,279	82,622
その他	68,157	54,312
流動資産合計	3,586,167	3,830,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,091,920	1,084,877
機械装置及び運搬具(純額)	1,017,208	964,421
土地	703,014	703,014
リース資産(純額)	211,290	285,523
建設仮勘定	413,263	267,798
その他(純額)	97,704	89,442
有形固定資産合計	3,534,401	3,395,079
無形固定資産	115,477	123,855
投資その他の資産		
投資有価証券	212,227	79,785
その他	123,741	368,945
投資その他の資産合計	335,969	448,731
固定資産合計	3,985,847	3,967,667
資産合計	7,572,015	7,798,094
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	376,062	296,310
短期借入金	124,000	520,000
1年内返済予定の長期借入金	1,781,668	1,589,480
リース債務	60,656	75,630
未払法人税等	57,381	19,445
賞与引当金	75,438	32,511
未払金	236,593	220,393
その他	98,691	142,393
流動負債合計	2,810,491	2,896,164
固定負債		
長期借入金	1,788,047	1,832,984
リース債務	243,077	316,231
繰延税金負債	23,195	10,531
退職給付に係る負債	292,843	296,251
資産除去債務	47,767	49,784
その他	25,979	23,451
固定負債合計	2,420,912	2,529,233
負債合計	5,231,404	5,425,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,477,986	2,486,025

資本剰余金	716,581	724,621
利益剰余金	△850,715	△809,697
自己株式	△429	△429
株主資本合計	2,343,423	2,400,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,751	△358
為替換算調整勘定	35,546	34,935
退職給付に係る調整累計額	△54,819	△51,747
繰延ヘッジ損益	△11,290	△10,653
その他の包括利益累計額合計	△2,812	△27,824
純資産合計	2,340,611	2,372,696
負債純資産合計	7,572,015	7,798,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	4,862,934	4,235,431
売上原価	3,373,012	3,004,700
売上総利益	1,489,921	1,230,731
販売費及び一般管理費		
役員報酬	68,805	65,043
給料及び手当	307,476	319,808
賞与	28,598	26,074
退職給付費用	10,219	13,512
減価償却費	33,449	44,593
賞与引当金繰入額	9,912	10,307
旅費及び交通費	35,080	30,655
支払手数料	77,408	76,336
運賃	65,345	50,496
研究開発費	165,902	134,786
その他	313,349	314,414
販売費及び一般管理費合計	1,115,547	1,086,028
営業利益	374,374	144,703
営業外収益		
受取利息	168	288
受取配当金	3,740	2,109
為替差益	26,339	-
助成金収入	19,566	19,280
業務受託料	7,675	4,040
その他	3,785	6,049
営業外収益合計	61,274	31,768
営業外費用		
支払利息	40,720	42,210
為替差損	-	6,912
持分法による投資損失	41,217	63,527
支払補償費	-	33,817
その他	8,504	7,636
営業外費用合計	90,443	154,103
経常利益	345,205	22,368
特別利益		
投資有価証券売却益	-	37,589
固定資産売却益	3,785	3,945
特別利益合計	3,785	41,535
特別損失		
固定資産除却損	42,659	1,872
減損損失	9,295	-
特別損失合計	51,954	1,872
税金等調整前四半期純利益	297,036	62,030
法人税、住民税及び事業税	59,802	21,296
法人税等調整額	93	△285
法人税等合計	59,895	21,011
四半期純利益	237,140	41,018
親会社株主に帰属する四半期純利益	237,140	41,018

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	237,140	41,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,874	△28,109
為替換算調整勘定	△2,120	△611
退職給付に係る調整額	820	3,071
繰延ヘッジ損益	△9,938	636
その他の包括利益合計	△37,112	△25,012
四半期包括利益	200,027	16,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200,027	16,006

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,840,788	618,824	647,228	4,106,841	756,092	4,862,934
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,840,788	618,824	647,228	4,106,841	756,092	4,862,934
セグメント利益	618,315	33,598	△30,807	621,106	119,530	740,637

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	621,106
「その他」の区分の利益	119,530
全社費用(注)	△366,262
四半期連結損益計算書の営業利益	374,374

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,285,401	525,813	894,102	3,705,317	530,114	4,235,431
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,285,401	525,813	894,102	3,705,317	530,114	4,235,431
セグメント利益	359,492	6,270	102,479	468,242	36,270	504,512

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	468,242
「その他」の区分の利益	36,270
全社費用(注)	△359,809
四半期連結損益計算書の営業利益	144,703

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません